

50年後のぼくへ



© 鹿児島県ぐりぶー・さくら

58才のぼくや生き物は元気ですか？今、8才のぼくはかんきょうレターを書きはじめて3回目の夏です。その間だけでも夏がすごくあつくなったり、あついきかんが長くなったりします。

ぼくは虫が大好きです。とくにカブト虫やクワガタ虫が好きです。でもこんな虫を取りに山へ行っても今年はすごく少ないです。

家で育てていたカブト虫のよう虫も羽化しない虫が多かったです。

地球温だん化のせいで人間だけでなく、虫やほかの生き物たちも生きにくくなってしまっているのだと思います。あつさで植物が育ちにくくなれば人間や虫や生き物の食べ物もへってしまいます。地球温だん化が進み、鹿児島県の平きん気温は21世紀末で3.8度上がると予そくされているとかんきょうレターに書いてありました。その予そく通りになつたらたいへんです。50年後も山にはカブト虫やクワガタ虫が今と同じようにいるといいなと思います。そのためにまずは自分で今できることをコツコツ続けていこうと思います。たとえばきちんとゴミを分別したり、使わない電気を消したり、エコバックをわすれないようにしたりです。

50年後のぼくやみんな、生き物がえがおで楽しくくらせるように、今のぼくたちもがんばります。

学校法人池田学園池田小学校 3年 内田 しょう大ろう

